

# JNSA 標準化部会・アイデンティティ管理ワーキンググループ

アイデンティティ管理WG リーダー  
日本電気株式会社 宮川 晃一

## ■ はじめに

本WGでは、アイデンティティ管理における様々な課題をWG討議の中で検討し、必要性の啓蒙および導入指針の提示による普及促進、市場活性化を目的に活動しています。

アイデンティティ管理はセキュリティの基本要素である、4A（認証、認可、管理、監査）に深く関係しており、セキュリティポリシーを実装する上での共通基盤として非常に重要な分野です。また、最近では企業内のアイデンティティ管理だけでなく、クラウド環境やIoT、ビッグデータ、AI等の活用においてもプライバシーデータの保護や流通時の課題を含めて、まだまだ検討すべきことが多い状況です。

## ■ WGの沿革

本WGは、2005年に実施したBoFからスタートを開始し、今年で12年目を迎えることができました。WGを開始した当初は議論もまとまらず、方向性が定まりませんでした。しかしながら、当時IT関連の書籍を見回しても、ID管理に関する実務的な書籍が少なく圧倒的に情報が不足している状況でしたので、WGとして各社のノウハウ的な部分を取りまとめ解説書を作成することで意見が一致しました。これが後に書籍として出版することにつながり、大きな成果の1つとなっています。また、他にも「特権ID管理」や「ロール管理」、他団体とのコラボレーションによる成果物など継続的に外部発信ができていることを考えますと、本WGが果たしている役割は非常に大きいものがあるのではないかと自負しています。また、参加しているWGメンバー数も毎年増加傾向にあり、今年度は50人を突破いたしました。

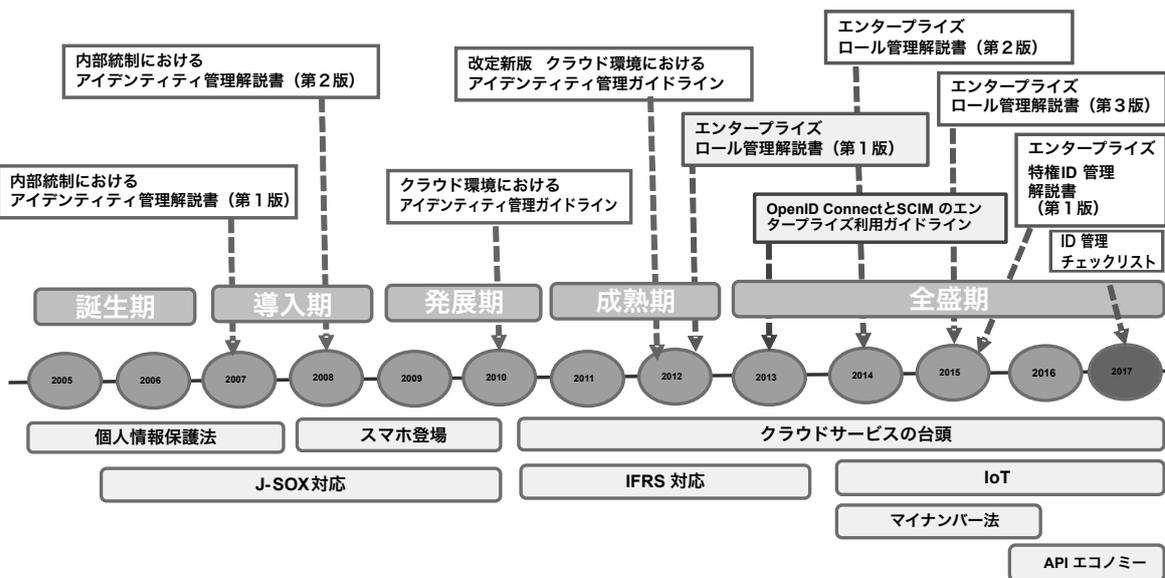


図. アイデンティティ管理WGの沿革

## ■ 最新の活動状況

2017年7月12日に「ID管理システム導入における現状把握チェックリスト（第1版）」を公開いたしました。

([http://www.jnsa.org/result/2017/std\\_idm/](http://www.jnsa.org/result/2017/std_idm/))

本書は企業内における「ID管理システム」導入時に課題となる「システム化の範囲」について、指標となるチェックリストを提示することで、各企業や団体がどの程度ID管理ができてきているのか、またどの部分が不足しているのかを定量的に知ることが可能となります。提案するSIer・ベンダにおいては、提案時におけるシステム化の範囲についての根拠とすることが可能となり、顧客との齟齬が発生しにくいメリットがあります。

導入を検討している企業や団体においては、システム化の範囲や予算についての精緻化をする助けになります。また監査人においては監査の補助資料としても使っていただけるのではないかと考えています。また、チェック項目数も対象システム数によって増加しますが最低35項目~となっていますので、気軽にお使いいただくことができるのではないかと考えています。

チェックリストを使っていただく際は、まずチェックリストの目的や背景および利用方法をご一読いただき、ご理解の上ご使用していただければ幸いです。

項目	カテゴリ	サブカテゴリ	観点	チェック項目
1-1	1.途中管理	途中管理	個人情報保護	個人情報が漏れ、管理する際の、役割の範囲を明確に定義しているか
1-2	2.ポリシー		両府省承認済	ID管理システムの導入に必要な法令が完備されているか (例: 個人情報保護法)
1-3			認証	ISO27001システム、並びにアプリケーションは最新状態で構築されているか
1-4			脆弱性	脆弱性で統一された脆弱性評価ツールを適用しているか (例: 脆弱性スキャン、脆弱性、脆弱性、脆弱性、脆弱性、脆弱性)
1-5			ID管理	ソフトウェアの脆弱性は定期的に確認されているか
1-6			ロール/アクセス	ユーザー/アクセス権を付与、削除する際の承認プロセスを定めたポリシーを定めているか
1-7			ID管理	ユーザーが自ら職務権限に基づく操作権限を付与したアクセス権を保持しているか 定期的な再評価する際の承認プロセスを定めたポリシーを定めているか
1-8	2.IDデータ		管理/移動	IDM、SPOシステムの管理、利用移動とするIDの範囲は定義されているか (例: A (プロパティ)、B (パート)、C (ID)、D (ID)、E (ID)、F (ID)、G (ID)、H (ID))
1-9			承認レベル	承認レベルの管理を行う際の承認の承認状況を確認しているか
1-10			承認レベル	承認レベルの管理を行う際の承認の承認状況を確認しているか
1-11			承認レベル	承認レベルの管理を行う際の承認の承認状況を確認しているか
1-12			承認レベル	承認レベルの管理を行う際の承認の承認状況を確認しているか

図. ID管理システム導入における評価の実施 (Excelシート)

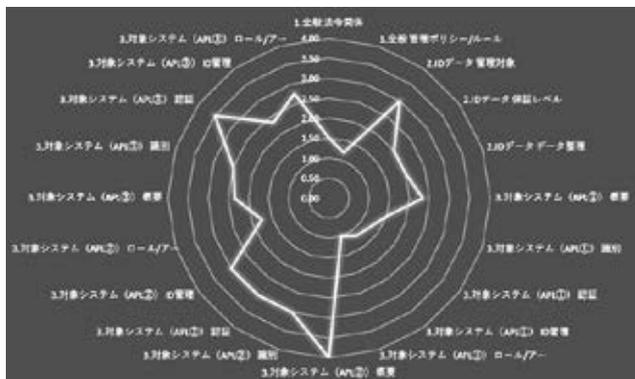


図. ID管理システム導入における現状把握度合 (レーダーチャート)

## ■ 今後の活動について

現在、IoTやチャットボットにおける認証・認可やプライバシーの問題についての議論を行っています。ある程度議論がまとまるようでしたら成果物として取り組む予定にしています。また、今年度はWG独自のセミナーも企画中です。ご期待いただければと思います。

最後に、WGメンバーの皆様および事務局の皆様、いつもWG運営にご協力いただきましてありがとうございます。紙面上をお借りしてお礼を申し上げます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

# JNSA ワーキンググループ紹介



WG討議の状況

## ■書籍のご案内

改訂新版クラウド環境におけるアイデンティティ管理ガイドライン  
 (インプレス R&D Security Series (NextPublishing))  
<http://amzn.asia/3AVI1Hx>



## メンバーリスト

### ■ リーダー

宮川 晃一 (日本電気株式会社)

### ■ メンバー (会社名順)

貞弘 崇行 (株式会社アイピーキューブ)  
 八束 啓文 (EMCジャパン株式会社)  
 齊藤 亘 (EMCジャパン株式会社)  
 篠原 信之 (イオンアイビス株式会社)  
 富士榮 尚寛 (伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)  
 新嘉喜 康治 (伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)  
 稲吉 英宗 (伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)  
 木村 慎吾 (株式会社インテック)  
 深澤 聡 (SCSK株式会社)  
 金子 敬祐 (SCSK株式会社)  
 川嶋 亮平 (SCSK株式会社)  
 矢萩 雅広 (SCSK株式会社)  
 工藤 達雄 (NRIセキュアテクノロジーズ株式会社)  
 石井 晋也 (NRIセキュアテクノロジーズ株式会社)  
 内田 健一 (NECソリューションイノベータ株式会社)  
 長谷川 昌彦 (NECソリューションイノベータ株式会社)

山田 達司 (株式会社エヌ・ティ・ティ・データ)  
 星野 亮 (株式会社エヌ・ティ・ティ・データ)  
 杉村 耕司 (エヌ・ティ・ティ・データ先端技術株式会社)  
 久米田 博 (NTTテクノクロス株式会社)  
 荒井 正和 (エヌ・ティ・ティ・レゾナント株式会社)  
 齊藤 光司 (KPMGコンサルティング株式会社)  
 深谷 貴宣 (KPMGコンサルティング株式会社)  
 笠松 隆幸 (株式会社シグマックス)  
 伊藤 栄二 (株式会社ディアアイティ)  
 大森 潤 (有限責任監査法人トーマツ)  
 櫻田 仁詩 (有限責任監査法人トーマツ)  
 中垣 光生 (有限責任監査法人トーマツ)  
 栃沢 直樹 (トレンドマイクロ株式会社)  
 板倉 景子 (日本アイ・ビー・エム株式会社)  
 竹内 和弘 (日本アイ・ビー・エム株式会社)  
 酒井 美香 (日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社)  
 市川 貴浩 (日本アイ・ビー・エム システムズ・エンジニアリング株式会社)  
 飯塚 昭 (日本オラクル株式会社)  
 木村 優一 (日本セーフネット株式会社)  
 吉嶋 正和 (株式会社日本総合研究所)

桑田 雅彦 (日本電気株式会社)  
駒沢 健 (日本電信電話株式会社)  
見上 昌成 (日本ビジネスシステムズ株式会社)  
安納 順一 (日本マイクロソフト株式会社)  
小野寺 匠 (日本マイクロソフト株式会社)  
村田 裕昭 (日本マイクロソフト株式会社)  
扇 健一 (株式会社日立ソリューションズ)  
新井 雅 (富士通株式会社)  
今堀 秀史 (富士通関西中部ネットテック株式会社)  
福原 幸一 (富士通関西中部ネットテック株式会社)

恵美 玲央奈 (株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ)  
大村 夏都哉 (株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ)  
佐藤 公理 (マカフィー株式会社)  
大久保 雄介 (ユニアデックス株式会社)  
大竹 章裕 (株式会社ラック)  
中井 恵子 (株式会社ラック)  
中島 浩光 (サブスクライバ:株式会社マインド・トゥー・アクション)

■ 顧問

後藤 厚宏 先生 (情報セキュリティ大学院大学 学長・教授)

